



成城大学
国際編集文献学研究センター
Research Center for Textual Scholarship
Seijo University



成城大学
紀伊國屋書店アカデミア vol.2

私たちが普段手にする本は、誰かの〈編集〉なくして存在しえません。テキストを読む行為とは、常にこうした〈編集〉の痕跡と向きあう作業でもあります。本講座では、プラトン、シェイクスピア、カフカを例に、テキストと〈編集〉をめぐる様々な問題に光をあて、「編集文献学」の魅力と可能性についてご紹介いたします。

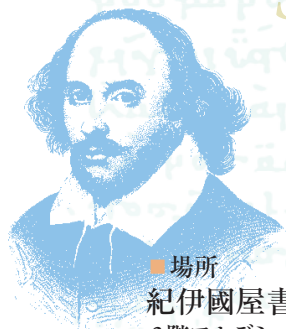
第1回 編文研イベント



編集文献学

An Introduction to Textual Scholarship

Plato
—プラトン・シェイクスピア・カフカ
Shakespeare
Kafka
入門



■場所

紀伊國屋書店 新宿本店
3階アカデミック・ラウンジ

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-17-7
JR 新宿駅東口より徒歩3分 地下鉄丸ノ内線・副都心線・都営新宿線新宿三丁目駅B7出口より徒歩1分〔地下道より直結〕

■定員 各回先着30名

■入場無料

■お申し込み方法

下記URLまたは二次元バーコードよりお申し込みください。

<https://www.seijo.ac.jp/news/jtmo4200001akkf.html>



■お問い合わせ先

成城大学
〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20
学長室事務室 03-3482-9011 g-office@seijo.ac.jp

■講演会スケジュール

(開場は開演30分前となります)

西洋古典テキストの伝承と校訂

—プラトン『ポリテイア(国家)』

日時 7月18日(火) 18:30-19:30

講師 納富信留

東京大学大学院人文社会系研究科教授

司会 明星聖子

演劇テキストの作者は誰?

—シェイクスピア『ハムレット』

日時 7月25日(火) 18:30-19:30

講師 井出新

慶應義塾大学文学部教授

司会 明星聖子

編集文献学の可能性

—カフカの遺稿

日時 8月1日(火) 18:30-19:30

講師 明星聖子

成城大学文芸学部教授

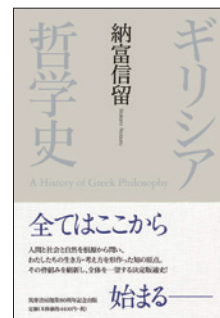
司会 納富信留





納富信留 NOTOMI Noburu

東京大学大学院人文社会系研究科教授
 * 成城大学国際編集文献学研究センター特別客員研究員
 専門は哲学・西洋古典学。
 著書に『プラトンとの哲学——対話篇を読む』(岩波新書、2015年)、『対話の技法』(笠間書院、2020年)、『ギリシア哲学史』(筑摩書房、2021年)などがある。



『ギリシア哲学史』
(筑摩書房、2021年)



井出 新 IDE Arata

慶應義塾大学文学部人文社会学科教授
 * 成城大学国際編集文献学研究センター特別客員研究員
 専門は初期近代イギリス文学。
 著書に『The Cambridge Guide to the Worlds of Shakespeare』(共著、Cambridge University Press、2016)、『大修館シェイクスピア双書第2集・冬物語』(近刊)などがある。



『大修館シェイクスピア双書第2集・冬物語』
(大修館書店、2023年8月発刊予定)



明星聖子 MYOJO Kiyoko

成城大学文芸学部ヨーロッパ文化学科教授
 * 成城大学国際編集文献学研究センターセンター長
 専門は近現代ドイツ語圏文学。
 著書に『新しいカフカ——「編集」が変えるテキスト』(慶應義塾大学出版会、2002年)、『カフカらしくないカフカ』(慶應義塾大学出版会、2014年)などがある。



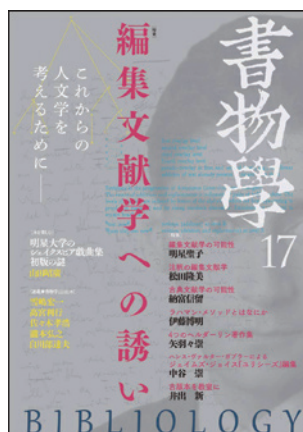
『カフカらしくないカフカ』
(慶應義塾大学出版会、2014年)

編文研メンバーによる書籍

『テキストとは何か——編集文献学入門』
(慶應義塾大学出版会、2015年)



『書物学 第17巻——編集文献学への誘い』
(勉誠出版、2019年)



『フェイク・スペクトラム——文学における「嘘」の諸相』
(勉誠出版、2022年)

